

ITC Council No.8

NEWSLETTER

Vol.28 No.2 Dec.13th



年間テーマ 「学びほぐし」



カウンスルNo.8

第28期会長

八尾 和子



先行き不安の中、暗中模索状態でスタートした28期も、早4か月が経過いたしました。

10月30日に行われた第1回会合も皆様方の積極的なご協力のお陰で無事終了することができました。

参加者はNo.8会員54名、参加率67.5%、ゲストは他カウンスルから10名、元会員1名、合計65名で、少なくなったとは言え激減というほどではなく安堵いたしました。ただ外部の方が一人もおられなかったのが残念でした。

担当クラブ会員総数18名という人手不足をボランティア募集という初の試みで他クラブ会員の協力を仰ぎ、従来当日受付で配布していた会合プログラムも他資料と共に事前配信し、ゲスト・役職用のリボンは廃止、横断幕・テーマ幕を掲げることをやめプロジェクターで投影するなど極力労力削減に努め乗り切ることができました。コーディネーターを始め、担当クラブ、ボランティアの皆様、プログラムにかかわってくださった方々に改めてお礼を申し上げます。

各クラブの皆様には、激震のITCとあって期初以来数々のアンケートに真摯にお答えいただきありがとうございました。

全8クラブのご意見はNo.8のホームページ「クラブの声」に載せておりますので、是非ご覧になって他クラブの考え方も参考になさってください。

特にカウンスル再編に関しては、全クラブがNo.8独自で運営していくことを選択なさいました。

会員数が激減した今、それを可能にするには会員一人一人が責任と覚悟をもって活動に当たり、クラブ間のコミュニケーションを密にして、お互いに助け合い、補い合ってこの窮状を切り抜けなければなりません。

名称がITC-Jと決まり、だんだんとITCとしての方向が示される中、カウンスルNo.8として、簡素化できるものは早急に手を付けたいと考えております。会則、役員、委員会等に関して皆様の改革案をお聞かせいただきたく、よろしくご協力のほどお願いいたします。

第28期第1回カウンスル会合

日時：2017年10月30日

会場：東京ウィメンズプラザ

「チャレンジ！～人をひきつける話し方・声の出し方～」

ワークショップリーダー 村本かをり氏

(カウンスル No.1 東山クラブ・元NHKアナウンサー)

プログラムは、PLの石井公美さん(アクア千葉クラブ)のリーダー紹介から始まる。村本氏は、東山クラブ・チャーターメンバーで会員歴31年。お住まいの愛知県一宮市立プラネタリウムで設立以来20年ナレーションを担当されるなど、幅広くご活躍の「言葉のプロ」。昨年の奈良リージョン大会で好評だったプログラムが、今回バージョンアップして



カウンスル No.8 会員のために提供された。

ワークショップは、資料にあるさまざまなタイプの文章、新聞記事から「はらぺこあおむし」までを含む、解説文・エッセイ・詩・小説・ナレーション・絵本などの文を指名された人が初見で読み上げ、それに対し村本氏がアドバイスするという形式で行われた。途中で早口言葉の練習が入ったり、後半では会員にも評価が求められ、それをさらにリーダーが評価するというITCならではのやり取りも行われた。ナレーションの部では、星座や四万十川の情景がスライドで投影され、朗読者は画面に合わせた読み上げも要求された。

会員の朗読後、リーダーからは歯に衣を着せぬ指摘がポンポン飛ぶ。「無造作に読んでダメ。書いた人の気持ちを汲んで、もう一度ゆっくり目に！」などと。再読したときには、指摘の部分が見事に克服され、会場からは賞賛の拍手が起こる。ちょっとした工夫が生む効果を知った。体験して学ぶという“ワークショップ”の醍醐味を実感する、またとない機会であった。参加者65名の半数近くが指名を受け、朗読か評価のチャンスに恵まれたのではないか。最後は、会場からの無言の強～い圧力を感じた村本氏がセリフのある時代小説を模範朗読。会員の「納得」の拍手で、100分のワークショップは幕を閉じた。

----- 会員たちが受けた、村本氏の指摘をまとめておこう。 -----

- *文章のタイプによって、声の出し方が違って来る。テキストの読み込みと理解が大切。
- *聴く人の頭に入りやすいよう、分かりやすさを心がける。解説文は淡々と。しかし、単調はダメ。声の高低、スピードやテンポ、間の取り方を工夫する。大げさは嫌味。さりげなく。聴いている人が心地よく聴けるように。
- *地域特有のアクセントがあるが、標準アクセントを心がける。アナウンサーでも「アクセント辞典」を持ち歩く。
- *声を前に向かって出す。言葉を“立てる。”
- *年を取ると、声帯が固くなるので、訓練が必要。朝起きた時に発声練習を。
- *絵本の朗読は、子が絵を眺める時間も考え、ゆっくりと読む。

「スパイスのきいた」(PLの石井さん)、そして「スリルのある」(コーディネーター鳥谷まゆみさん)ワークショップを楽しませていただき、ありがとうございました、村本かをり様!

(編集部 A・M)



～～～お二人から感想をいただきました～～～



「ワークショップに参加して」

いただいた資料に沿っての朗読は「読みこなしていない」との指摘が多かったが、初見で文章を読みこむことは難しく、運よく難を逃れた？私は安堵の胸をなでおろしました。



文の内容や作者の意図を読み、間の取り方、抑揚や速度等巧みに朗読できた方もいらっしゃいましたが、初めに注意点を指摘された方々の二度目の発表はとても上手になって感心させられました。村本氏の適切なアドバイスは勿論のこと、それを受けて表現できる皆様の能力はさすが！と拍手。

学んだことをこの場だけでなく日々心して生かし使っていくべきだと痛感しました。

最後に村本氏の朗読 平岩弓枝著『花影の花—大石内蔵助の妻—』を拝聴し、妻が夫に言う文末の台詞「仰せの通りに致します」一度は私も言ってみようか、との思いがちらっと脳裏をかすめました。

会員数が少なくなり少々寂しさの感じられる会場でしたが皆様と共に学ぶことの得難さや楽しさを改めて教えられました。

アクア千葉クラブ 三枝道子

東山クラブ村本かをり氏をお迎えして「人をひきつける話し方・声の出し方」のワークショップを行った。解説文・エッセイ・詩・ナレーション・会話



のある小説・絵本・短歌・早口言葉など盛り沢山のテキスト。

自己紹介をなさった村本先生は美しい声と歯切れのいい口調が爽やかである。エッセイ・ナレーションを一人ずつ当て、それに対するアドバイスをする。2回目の読みは素晴らしい読み。さすが、ITCのメンバーは呑み込みが早い。少し疲れた頃、全員で早口言葉、だんだん緊張もほぐれていく。

次は「はらぺこあおむし」「よあけ」絵本に挑戦！次のページや文章へいく切り替えや雰囲気を変えることが大切。「会話のある小説」、心理状態を出す「せりふ」では声の表情が最も大切。間の取り方、声の変化、同じ調子にならないように気をつける。

最後は先生の素晴らしい朗読に聞きほれた。会員一人一人が新しい気づきのあった楽しいワークショップでした。

彩玉クラブ 池田美智恵

予定

カウンスル№8第2回会合：2018年4月14日(土) 島根イン青山

ニュースレター第3号：2018年5月 発行

ITC-J年次大会：2018年6月4日(月)・5日(火) 名古屋東急ホテル



プログラム こぼれ話



プログラム委員長 松岡美保

パワーポイントの「パ」の字も知らないのに村本様を講師にお迎えしたい一心で「ハイ。大丈夫です。」と答えたもののプログラム委員一同パワーポイント初心者。でも、今期のプログラム委員会のチームワークの良さがそれを乗り越えました。若い委員がいつの間にかパワーポイントを使えるようになり、村本様との連絡役とワークショップの段取りを緻密に進めてくれました。



ビッグシスター的存在で要所要所、私たちを

暖かく適切な判断で導いてくださった方もありました。特に第1回下見・準備会の後、印刷室に行く前、プログラムリーダーの原稿をチェックし、話し方を念入りにご指導なさっていたのが印象的でした。プログラム作成に大活躍で書体の提案や素敵なイラストを選んでくださった方もありました。

資料の印刷ではウィメンズプラザのワーキングルームの予約が取れた時の嬉しかったこと！

紙を持っていけば無料で印刷できるのです。10月9日の1時から3時まで予約が取れ十分時間があると思ったのですが、印刷、製本に手間取り、プログラム委員全員と会長、プログラムリーダーにも手伝っていただいて時間ぎりぎりまで完成した時には全員で喜びました。

当日は10名ものゲストをお迎えし会場は華やかな雰囲気に包まれました。

講師の村本様は「指名された方」、「グループ毎」、「全員で」、と指定され、声を出さない人がいないよう配慮されました。一度朗読した後に講師のご指導があり、その後もう一度朗読したので、変化がはっきりとわかりました。わくわくして指名されるのを心待ちにしている様子の方も居れば、お役目があったのに指名されてしまって面食らった方もありましたが、指名された方たちは、初見にも拘わらず皆さん上手で活気のあるプログラムになりました。

朗読の補助映像はゲストのIさんがリージョン大会用に作成したものをお借りすることが出来プロジェク



ター操作は経験者であるIさんが補助してくださったり、講師の村本さんが「はらぺこあおむし」の絵本を参考にと送ってくださったりITC会員の友情に感激しました。まさに「どこでもドアノックプロジェクト」そのものでした。講師の朗読でワークショップが締めくくられたとき、素晴らしさに圧倒されて会場全体が息を飲みしばらく身動きが出来ませんでした。

～次のページからは各クラブの今期のプログラムとコメントです～



ITC東京クラブ 第41期 11月例会
(2017~2018年度)
年間テーマ：歴史に学ぶ

2017年11月21日
11:30~14:30
於 鳥糞イン青山

ITC宣言

我々ITCのメンバーは、世界中の相互理解促進のために
コミュニケーション技術と指導力の向上に努めることをここに誓います。

クラブ役員

会長
第一副会長
第二副会長
書記
会計
カウンスルへの派遣員
前会長・CLO
議会議法役員

浅井 正子
佐野千賀子
堀江 祐子
三村 典子
市橋 和子
島田隆美子
井田 育代
岩佐 圭子



ビジネス 議長

浅井 正子

インスピレーション

三村 典子

<プログラム>

プログラムリーダー

市橋 和子

One Word

トピックリーダー

嶋田 凱子

説得スピーチバトルとよく聴くトレーニング

ワークショップリーダー 中村 洋子

インスピレーション

心の中和を得れば、則ち人情皆順い。心の中和を失えば、
則ち人情皆そむく。 感応の機は我に在り。

言志四録 儒学者 佐藤一斎

タイマー

大島 銘子

総評

島田隆美子

◆お知らせ

次回役員会

12月11日(月)

次回例会

12月19日(火)

鳥糞イン青山

11月のワークショップでは、パート1では よく聴くトレーニングとして、ある論題をPLが読み上げ、それを聴いた参加者が、問題点や反論を考えました。パート2では、2人が、内容的に相反する別々の論題について説得するスピーチのトーナメント戦を展開し、即席のものとは言え、いろいろな視点を入れたスピーチは、興味深いものでした。ディベートをする上で必要な力をつけるためにはいい訓練になったと思います。

(詳細は東京クラブのホームページをご覧ください。)



30期 ITC東葛クラブ10月例会
会長テーマ「誰かのために」

2017年10月11日(水)
10時~
中央公民館 創作室B
責任者:下井美智子

クラブ役員

(選出)	会 長	根 岸 千 代
	副 会 長	前 川 晃 子
	書 記	下 井 美 智 子
	会 計	林 原 美 子
	カウンスル派遣員	武 井 直 子
(任命)	議 会 法 規 役 員	根 岸 晃 子
	C L O	根 岸 千 代

プログラム

議 長	根 岸 千 代
1 開 会	根 岸 千 代
2 I T C 宣 誓	前 川 晃 子
3 インスピレーション	前 川 晃 子
4 会 長 換 拶	根 岸 千 代
5 ゲ ス ト 紹 介	会 長・副 会 長
6 今日の話	武 井 直 子
7 ビ ジ ネ ス	根 岸 千 代

☆☆ 休 憩 ☆☆

8 プ ロ グ ラ ム

能演劇

「うたかた」浅田次郎一
プログラムリーダー

下 井 美 智 子

全 員 参 加

林 原 美 子

下 井 美 智 子

武 井 直 子

根 岸 千 代

9 部 分 評 価

10 タイム報告

11 アナウンスメント

12 閉 会

ITC宣言

我々インターナショナルトレーニング イン コミュニケーションの
メンバーは世界中の相互理解促進のために、コミュニケーション技術と指
導力の向上に努めることをここに誓います。

インスピレーション

あなたは私に勇気を与える。だから山の頂にたつて立てる。
あなたは私に勇気を与える。だから風の海の上たつてまける。
私は強い。あなたが肩を貸してくれる時は。
あなたは私を高みへと導く。私が持つ力以上の高みへと。

“You Raise Me Up”の歌詞より 前川晃子訳



<2017年11月例会のお知らせ>

日時:11月8日(水) 12時半~

場所:アミゼシア館5階5B

責任者:真井直子

クラブ初の試み、朗読劇を行った。名ストーリーテラー、浅田次郎の短編「うたかた」を全員でパートを担当、読み上げた。全員が出演したので、観客はゼロ。でも、感動を声に乗せ、一同は読み合わせを大いに楽しんだ。物語のキーワードは、昭和・団地・桜・夫婦・人生の始末など。カウンスル会合の村本氏のアドバイスを活かして、12月例会「東葛劇場」にて、自らによるアンコール再演を行う予定。(30周年行事の一環)

ITC藍崎クラブ 11月例会

日時 2017年11月18日(木) 午後7時~9時
場所 フリースペース藍崎

知るは楽しみ

会 長	山口 久美子
副 会 長	鳥谷 まゆみ
書 記	畑山 はるみ
会 計	櫻井 きさみ
カウンスルへの派遣員	清水 享子
議会法規役員	清水 享子



インスピレーション

「一秒の言葉」

「はじめまして」この一秒ほどの短い言葉に、
一生のときめきを感じる時がある。..

「ありがとう」この一秒ほどの言葉に、
人のやさしさを 知ることがある。..

「がんばって」この一秒ほどの言葉で、
勇気がよみがえってくる時がある。..

「おめでとう」この一秒ほどの言葉で、
しあわせにあみれる時がある。..

「ごめんなさい」この一秒ほどの短い言葉に、
人の弱さを見る時がある。..

「さようなら」この一秒ほどの短い言葉が、
一生の別れになる時がある。..

一秒に喜び、一秒に泣く、一生懸命、一秒..

— 小泉 吉弘 —

議長	山口 久美子
インスピレーション	櫻井 きさみ
P. リーダー	畑山 はるみ
タイマー	清水 享子
総評	鳥谷 まゆみ

-ITC宣言

我々、インターナショナル トレーニング イン コミュニケーションのメンバーは、世界中の相互理解促進のために、コミュニケーション技術と指導力の向上に努めることをここに誓います。

-ITC PLEDGE

We, as members of International Training in Communication, hereby pledge to improve our communication and leadership skills, in order to achieve greater understanding throughout the world.



次回案内

役員会	11月28日(火) 18:00~
場 所	フリースペース藍崎
12月 例会	12月 9日(土) 11:00~13:30
場 所	フリースペース藍崎

藍崎クラブ 11月例会は、「テレビ出演—あなたならできる」と称し、架空情報番組『「よるこれ」・・・夜はこれから』を会員全員で演じ、その様子をビデオ撮影し、観賞しました。

対談番組、実況中継、天気予報、フラワーアレンジメント教室、クイズの合間に2つのCMをはさみ、総合司会の見事な進行で、抱腹絶倒のプログラムでした。

演じっぱなしでなく録画で自分を見るということは、冷や汗ものながらも客観的に分析できて、良い経験になりました。

2017~2018



ITC彩玉クラブ 第25期 11月例会

年間テーマ 「改革への期待」



2017年11月16日(木)
場: 東公民館 13:30~15:30

ITC宣言

我々 ITCのメンバーは、世界中の相互理解促進のために、コミュニケーション技術と、指導力の向上に努めることをここに誓います。

インスピレーション

変えられるものを変える勇気を
変えられないものを受け入れる冷静さを
そして両者を識別する知恵を与えたまえ

神学者 ニーバー

役 員

会 長・CLO	永井 眞澄
副 会 長	増井 美恵子
書 記	濹澤 孝子
会 計	今井 揚子
カウンスルへの派遣員	池田 美智恵
議会法規	小河原 芳枝



ビジネス

議 長 永井 眞澄

プログラム

インスピレーション 濹澤 孝子
プログラムリーダー 江利川 富江

小物作り

講 師 永井 眞澄

トピックス

池田 美智恵

タイム報告

今井 揚子

総 評

小河原 芳枝

アナウンスメント

役員会: 12月 8日(金) 11:00 ~ アルパトロス
次回例会: 12月30日(木) 15:30 ~ 東公民館

3か月の中で一番盛り上がったのは11月例会のプログラム「小物づくり」でした。若いゲストも参加してくださいました。彩玉クラブ会員の永井眞澄講師は、以前行っていた手芸教室の材料を活かして、いろんなレースを用意、布地は壁飾り、ティッシュケース(大小)小物、化粧品入れ等を1時間以内に出来上がるように、カットとロックで始末し、会員はそれぞれに好きなものを選び、レースの選びにも迷いつつ、手縫いに挑戦して、中学生のようににはしゃいで作り上げ、2つ仕上げたメンバーもいて、大いに盛り上がりました。プログラムリーダーのリードで、小物を手に感想、思いを語り、ゲストも「参加してよかった」との感想を述べられました。



第25期 ITC 横浜クラブ 10月例会

平成 29 年 10 月 21 日 (土) 13 時 ~ 15 時 ワークピア横浜

年間テーマ - 明日のために何ができるか -

ITC 宣誓

我々 インターナショナルトレーニング イン コミュニケーションメンバーは世界中の相互理解促進のためにコミュニケーション技術と指導力の向上に努めることを誓います。

We, as members of International Training in Communication, hereby pledge to improve our Communication and leadership skills, in order to achieve greater understanding throughout The world.

宣誓/田村純子 会長挨拶/田村純子 今日の話題/劉野

<今期役員>

ビジネス/田村純子 インスピレーション/豊津かな子

教育/ 川井恵子

会長 CLO/田村純子 第一副会長/斉木ゆかり

プログラム/劉野プログラムリーダー

第二副会長/網野弘子 書記/川井恵子 会計/藤原真人

タイマー/橋爪明子 総評/藤原真人

カウンセルへの派遣員/劉野 議会法規役員/橋爪明子



~インスピレーション~

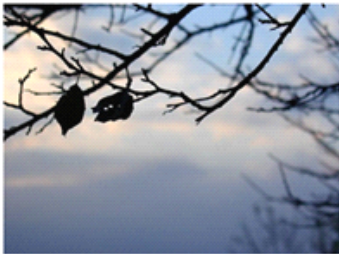
人間は二度死ぬ。1 度目は、本当の死、2 度目は語り
継がれなくなった時 永六輔

~プログラム~

その人になって「偉人伝」

次回例会：11 月 18 日 (土)

今年横浜クラブは 25 周年を迎えました。そこで、会員一人一人が主体的に参加できるプログラムを作り、中でも人気があったのは、10 月の「なりきって偉人伝」でした。内容は、自分が偉大と感じる人を選び、その人が誰だと名乗らずに、その人になりきってスピーチし、その後、聴衆からの質問に答え、最後に名前を公表します。結果として、選んだ偉人やなりきり方に各人の個性が表れていて良かったとのこと。12 月はその延長線上で、ホワイト女史と仲間達のミニドラマをオムニバス形式で行います。



第24期 ITC 盛岡クラブ 10月例会

第24期

2017年 10月14日 18:00~20:00

おでって リハーサル室

年間テーマ: 明るく 楽しい 学び

ITC 宣誓

我々、インターナショナル トレーニング イン コミュニケーションのメンバーは 世界中の相互理解促進のために、コミュニケーション技術と指導力の向上に努めることをここに誓います。

We, as members of International Training in Communication, hereby pledge to improve our communication and leadership skills, in order to achieve greater understanding throughout the world.

選出役員

会長 柴田さよ子
副会長 佐藤智子
書記 小川澄子
会計 森恵美子
カウンセル派遣員 小菅あけみ

任命役員

議会法規役員 小菅あけみ
CLO 柴田さよ子

インスピレーション

常に謙虚であるならば 褒められた時も

けなされたときも間違いをしない

シャン・バワル

笑われく笑われく悔くふる

太宰 治

プログラム

閉会・会長挨拶 柴田さよ子
インスピレーション 森 恵美子
今日の話題 小川澄子
スピーカー 全 員
円卓評価 全 員
ワークショップ「スマートな電話応対」
ワークショップリーダー 小菅あけみ
ビジネス 柴田さよ子
タイム報告 森 恵美子
総 評 佐藤 智子
次回予告 佐藤 智子
閉 会 柴田さよ子

「スマートな電話応対」

日頃何気なく応対している電話。メールやスマホなど文字を使っ
てのコミュニケーションの時代に、声だけを頼りにした電話の応対の大切さを振り返るワークショップです。メールとの違いを考えることから始まり、実際の電話での受け答えを実践。電話での勧誘、断り方の実習。最後に行った ITC クラブに入会の勧誘とその受け答えを通して、今まで気づかなかった ITC の良さを考えさせられた、というコメントもありました。

第20期アクア千葉クラブ11月例会



— 来し方、そして… —

2017.11.14 (水) 13:30-15:30

※：千葉市中コミュニティセンター

選出役員

会 長	寺 西 キヌ子
第一副会長	菊 池 秀 子
第二副会長	三 枝 道 子
書 記	青 木 浩 子
会 計	野 口 知 子
カウンスルへの派遣員	石 井 公 美

ビジネス

議 長 寺 西 キヌ子

プログラム

インスピレーション 佐 野 千 輝 子

プログラムリーダー 石 井 公 美

任命役員

議会法規	和 田 正 枝
CLO	石 井 敦 子

— Critical Thinking —

もう一度深く考えてみよう

ITC宣言

我々 ITCのメンバーは、世界中の相互理解促進のために、コミュニケーション技術と指導力の向上に努めることをここに誓います。

タイム報告

野 口 知 子

インスピレーション

人の生命を守る事が一番大切なことで、そのことに従来からの仕組みやルールがそぐわないなら、ルールや仕組みを変えればよい。

(緒方貞子 回顧録より)

総 評

菊 池 秀 子



11月プログラムはCritical Thinking「批判的思考」を取り上げました。それぞれが社会的に関心のある新聞や雑誌の記事を紹介しそれに対する自分の論評、疑問を述べ、その後全員でその内容についてコメントしあいました。比較広報・電気/無人自動車・核兵器禁止条約・児童婚・種子法廃止など興味深いテーマが次々提起されました。時間が足りず充分深めるところまでいかなかったのが残念でしたが、面白い企画だったと思います。

第6期ITC花巻クラブ10月例会

第6期 (53回)

2017年10月14日 18:30~20:30

場所 ぶらり

年間テーマ：適切な言葉で自己表現ができる



ITC宣言

我々、ITCのメンバーは 世界中の相互理解促進のために、コミュニケーション技術と指導力の向上に努めることをここに誓います。

We, as members of ITC, hereby pledge to improve our communication and leadership skills, in order to achieve greater understanding throughout the world.

選出役員

会 長	及川セイ子
副会長	滝 成子
書 記	小田島洋子
会 計	及川セイ子
カウンスル派遣員	及川セイ子

任命役員

議会法規役員	滝 成子
CLO	滝 成子

インスピレーション

人は沈黙するものを非難し、多言を非難し、言葉少なくとも非難する
仏陀の言葉より

今日のテーマ

	評価
インスピレーション	山手ちはる
タイマー	小田島洋子
ビジネス	及川セイ子
教育「教育資料」 & 今日の話題	小 菅 あけみ
プログラム「時間」	全 員
プログラムリーダー	小 川 遼 子
スピーチと評価	全 員
タイム報告	小田島洋子
総 評	滝 成子

10月のプログラムは、資料の使い方について学びました。リーダーの小菅さんのお人柄でしょうかとても楽しく学ぶことができました。資料がこんなにあるものなのかと、皆で紙に見入っていました(笑)。上から順番に説明を聞いて、納得できないこと、解らないことには、質問をし、わかりましたと答えたりで和気あいあい。難しく考えていたことは難しくなかったことに気づき、このウェブサイトを参考にしてもっともっと学びを深めたいと思いました。評価はする側される側、話の前向きな方向への架け橋であると私は感じました。